

JSDFソーラースタンダード

基本操作方法（各部名称）



※図S715M-0

※本製品は文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーウォッチです。

■時刻・カレンダーの合わせ方 ※図Ⅱ参照

図Ⅱ (時刻の合わせ方)

- ①秒針がゼロを指しているときにりゅうずの位置を「2」にする
- ②りゅうずを回して時刻を合わせる。
- ③ 時報に合わせてりゅうずの位置を「0」に戻して終了。

(カレンダーの合わせ方)

- ①りゅうずの位置を「1」にする
- ②りゅうずを左に回して日付をあわせる

※日付表示が切変わる時間帯の為、午後9時から午前1時の間は操作しないでください。
 ※2月4月6月9月11月は翌月初めにカレンダー合わせが必要です。

■本製品(J-SOLAR)の機能について

【パワー消費警告(充電警告)機能】 ※通常1.5V(1.1Vで警告表示開始、1.0Vで運針停止)

電圧が低下すると警告表示として秒針が2秒間隔で動きます。秒針が通常運針する(1秒運針)するまで光を当てて充電し

【クイックスタート機能】

停止している時計に光(※1000LX以上)を当てると秒針が動き始め、充電が開始された事を知らせます。

(光の強さや型式により動き出すまでの時間は異なります。充電時間の目安を参考に充電を行ってください。)

■～本製品の上手な使い方～

※本製品を快適にご使用頂くためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。

ご使用になる前に時計に光をあて十分に充電をしてください。(一度完全に停止すると動き出すまでに時間がかかる場合

※一度フル充電すると一定期間は充電しなくても時計は動き続けますが、毎日の充電に心がけてご使用下さい。

※充電は時計の文字盤に日光や蛍光灯の光を直接当てる事で行われます。時計が停止している場合は太陽光など強いこの時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)

※直射日光での充電をおすすめ致します。(時計を外した時でもできるだけ明るい場所に置くなど心がけてください)

■二次電池の交換について

この時計には電気エネルギーを蓄える二次電池が内蔵されております。

使用されている二次電池には水銀などの有害物質は一切使われておりません。

この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。ただし長期間の使用による歯車の汚れや油切れなどのより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなります。

故障及びアフターを含めた定期的なメンテナンスは弊社にて必ず行ってください。

■取扱上の注意

・充電の際に時計が高温になると故障の原因となります。高温下での充電は避けてく(例:車のダッシュボード、白熱灯やハロゲンランプなど高温になりやすい場所など)

・水回りでのボタン操作、リュース操作は絶対におやめください。

時計内に水分が入り、曇りや水入りの原因となります。※故障の原因となります。

・弊社正規取扱店以外での修理およびご自身(個人)での修理は故障の原因になるばかりでなく、けが等につながる恐れがありますので絶対にしないでください。

・保証の適用は別紙保証書をご参照ください。

■アフターサポート

製品に関するお問い合わせは下記「ケンテックスアフターサポート」にお問い合わせください。故障その他定期的なメンテナンスを含むアフターサービスにつきましては必ず弊社にご依頼頂きますようお願い致します。

ソーラームーブメント仕様

- 稼働時間 6か月(フル充電時)
 - 充電時間 5時間(参考環境:100KLX 太陽光下)
47時間(参考環境:3000LX 蛍光灯下)
- ※約1000LX(1KLX)太陽の平均32KLX~100KLX

環境ごとの明るさの目安(JIS照度基準)

- 屋外(晴天) 100000LX(100KLX)
- 屋外(くもり) 10000LX(10KLX)
- 屋内 (JIS 照度基準) 300W蛍光灯 3000LX
学校教室300LX店舗等300~500LX

製品仕様(ムーブメント仕様)

- ・型式 S715M
- ・仕様ムーブメント 日本製ソーラームーブメント
- ・水晶振動数 32768Hz
- ・時間精度 月差±20秒(リスト装着時)